

安濃川流域の防災・減災に役立つ

“田んぼダム”の普及に向けた セミナー開催のお知らせ

主催／東海農政局 木曽川水系土地改良調査管理事務所

共催／三重県津農林水産事務所、津市農林水産部、中勢用水土地改良区



日 時

令和5年2月18日（土曜日）
15：00～17：00（受付 14：30～）

会 場

三重県総合文化センター 小ホール
（津市一身田上津部田 1234）

対 象

安濃川流域等津市北部で多面的機能支払
制度に取り組む団体（各団体4名様まで）

申し込み締め切り日

令和5年2月13日（月曜日）

セミナー内容

15：00～16：30
田んぼダムの普及に向けて

<講師>

○新潟大学 農学部

吉川 夏樹 教授

○（一社）農村振興センターみつ

椿 一雅 事務局長

16：30～17：00
講師との意見交換

お申込み方法

FAX、電話またはメールのいずれかの方法でお申し込みください。

◆FAX（025-288-0575）にて裏面の必要事項をご記入の上、送信してください。

◆電 話（025-288-0572）にて裏面の必要事項をお伝えください。

◆メール（r.saitou@sanwacon.co.jp）にて裏面の必要事項をご記入の上、送信してください。

< お問い合わせ先 >

セミナー開催支援機関／株式会社サンワコン（連絡担当：齋藤、小町）

電話：025-288-0572

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じることとしますが、感染状況により中止になる場合があります。その際は、2月15日頃にご連絡します。

セミナー申込みFAX用紙

団体名称及び出席者の氏名・電話番号をご記入の上、送信してください。

団体名称：	
出席者1	氏 名：
	電話番号：
出席者2	氏 名：
出席者3	氏 名：
出席者4	氏 名：

- ◆各団体4名様まで参加可能です。
- ◆出席されるお一人の方の電話番号（携帯電話）を記入してください。
- ◆FAX到着後、担当者から確認のお電話をさせていただきます。

FAX : 025-288-0575

株式会社サンワコン（担当：齋藤、小町）

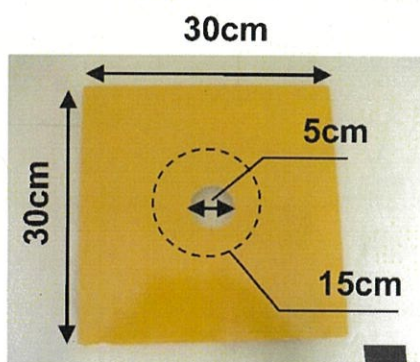
田んぼダムとは？

大雨の際に一時的に田んぼに水を貯め、田んぼからゆっくりと排水することで、農地や市街地の洪水被害を軽減しようとする取り組みのこと。

水田落水口の断面積を縮小

➡ 大雨時に水田からのピーク流出量を人為的に抑制

➡ 洪水被害の軽減



落水量調整板



水田の排水マス

適切な装置の条件

営農の邪魔
をしない

長期的な取組継続
営農は毎年のこと
水害は10～20年に1回
米作りが第一！

安定的で
大きな効果

いざという時に
大きな水害軽減
これが目的

落水量調整板にはいろいろなタイプがあり、各ほ場に設置されている排水マスに適した装置を設置することがポイントです！！

セミナーでは…

安濃川流域の排水マスに適した田んぼダム装置を新潟大学で開発中であり、セミナー時には実験の様子をご覧ください。

田んぼダムの効果は？

新潟市の白根地区を例に見てみると・・・

平成 23 年の新潟・福島豪雨（最も多い所で 72 時間で 700 mm の降雨）の際、新潟市白根地区では、排水機場の運転停止と約 8 割の水田で田んぼダムを実施した結果、浸水被害が大幅に軽減されました。

平成23年 新潟・福島豪雨

● 中ノ口川水位：6.44m（過去最高）

↔ 氾濫危険水位：5.69m

排水規制

● 排水機場の運転停止

中部排水機場：2台運転停止

萱場，臼井，高井，笠巻排水機場：全台運転停止

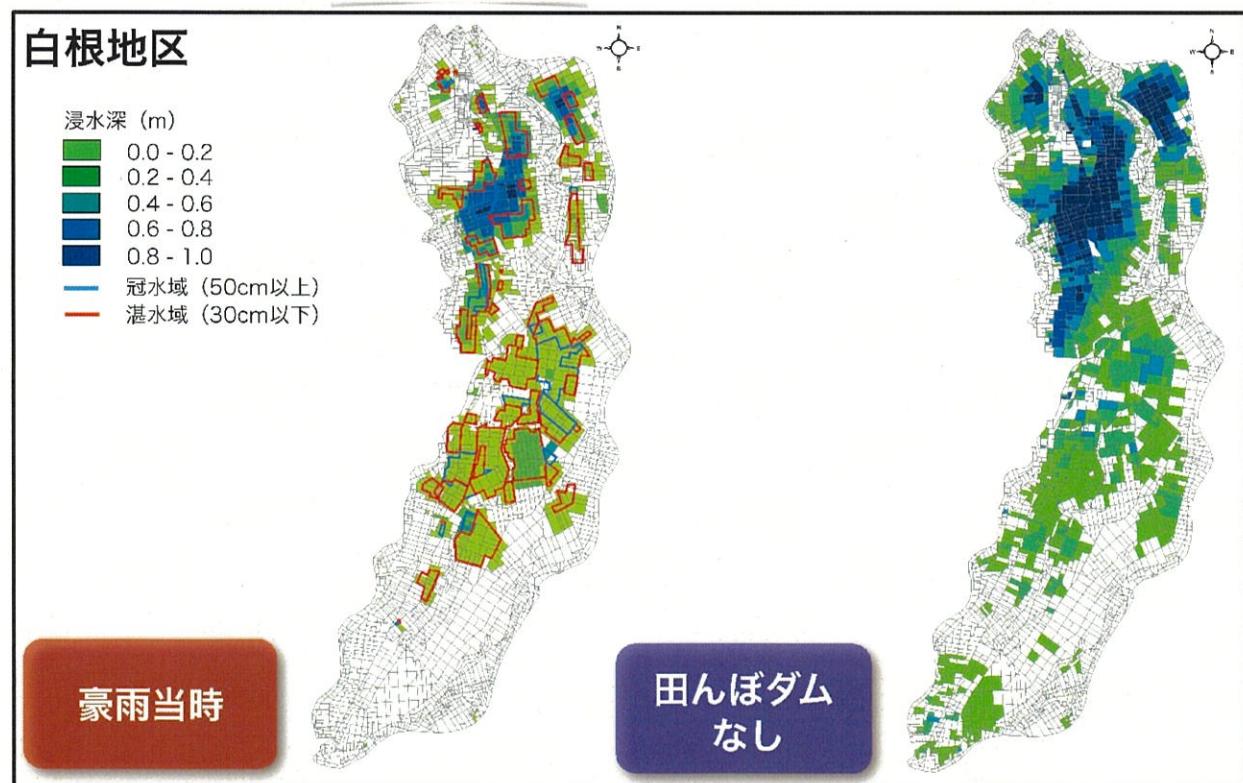
● 水田からの流出抑制の強化

土地改良区 → 農家へ田んぼダムの徹底を指示

実施率：約80%



中ノ口川 根岸橋
(7/30午前撮影)



セミナーでは…

安濃川流域においても田んぼダムを実施した場合と
しなかった場合の浸水被害の予測を実施しています。
セミナー時には田んぼダムの効果をより詳しく解説します！